

アンビックス函館で女子プロトーナメント開催

アンビックス函館倶楽部上磯ゴルフコースは日本国土開発が手掛けた唯一の自社開発プロジェクトで、用地買収からコースの監修、施工、会員権販売、コース運営まで一貫して日本国土社員の手で進められ平成8年4月20日に開設したゴルフ場です。更生法の後、地元財界等の支援で独立再生し現在は国土OBで当初現地に滞在して用地買収から取り組んだ扇谷良三さんが代表となっています。

当時は営業面からHDCP100位の人を楽しめるコースがベターという意見もありましたが、当時エンジニアリング本部長でコース監修を担当された佐久間彰三さんがゴルフ名人だったこともあり将来プロトーナメントができるコースにしたいと主張し、周りの反対を押し切ったという逸話があります。それから20年後、本当にプロトーナメントが始まりました。感無量です。

テレビで観戦された方はご存知ですが、最終日になって一打差に9名がひしめき合う大接戦、優勝を争う選手から全くバーディーがでなくなりボギーを出した選手が脱落していくという息詰まるようなサバイバルゲームが展開されました。まさにチャンピオンコースの厳しさを如何なく発揮したトーナメントでした。今更ながら佐久間さんの先見の明とコース監修力に敬意を表したいと思います。最後は葎葉ルミ選手が土壇場のバーディー1つで初優勝を飾りました。

函館でゴルフ場と言えば大沼エリアが主流でしたが上磯コースは函館空港やJR函館駅からも近いばかりか、最近開通した北海道新幹線「新函館北斗駅」から約15分ということで最近では東北からのゴルファーも来場するようになってきているそうです。腕だめしに是非1度プレーしてみてもは。



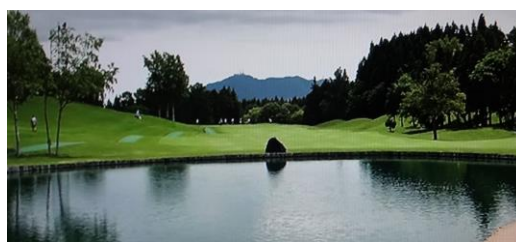
アンビックス函館倶楽部と新函館北斗駅・JR函館駅

■アンビックス函館倶楽部

<http://www.ambixhakodate.com/>

■ニッポンハムレディースクラシック 大会情報

<http://tinyurl.com/hjz8fw6>



函館山に向かって池越えショット



最終ホールとクラブハウス

大会スナップ写真



最終日TOPタイでスタートした地元アマチュア高校生の小祝さくら



第一回チャンピオンとなった葭葉ルミ



最後まで優勝争いを演じた森田遙



アイドル級と人気の森美穂



追いつける地元の菊池絵理



17番でバーディーを決め、一人抜け出した葭葉が最終ホールをめざす。最後のショットの行方は。